

楽市JAZZ楽団

岐阜市民 A Z Z ビッグバンド

岐阜市文化センター・岐阜市民会館による「ジャズ・ポップス教室」参加者で結成された※レジデントビッグバンド。両会館を活動拠点として、プロアマ間、世代間を超えた交流を生み出していくとともに、新たなジャズ・音楽文化を岐阜から発信することを目指す。2018年6月第4期メンバー・オーディションにより参加者を決定。10代～70代まで幅広い世代の演奏者がビッグバンドの演奏に励んでいる。また、学校・地域行事への出前演奏にも積極的に取り組んでいる。

<http://gifu-civic.info/rakuichi/>

※レジデント：練習から演奏会までの活動拠点を文化施設に置き、地域に根ざした活動をする音楽団体

プレイベント①

「第11回ぎふジャズフェスティバル」ビデオ上映会 ～昨年のジャズフェスの感動をもう一度～

日時 令和元年12月18日(水) 16:00～18:00

会場 岐阜市文化センター2F 小劇場
★入場無料

お問い合わせ 岐阜市文化センター TEL 058-262-6200

協力 シーシーエス株式会社

プレイベント②

「クリスマス・ジャズ講座～ジャズの種明かし～」

楽市JAZZ楽団音楽総監督の野々田万照さんが、ジャズやビッグバンドの特徴の解説、その楽しい聴き方やアドリブのコツなどについて種明かしします。「楽市JAZZ楽団」によるクリスマス特別演奏もお贈りします。

日時 令和元年12月18日(水) 19:00～20:00

会場 岐阜市文化センター1F 催し広場
★入場無料(要整理券) 先着500名 ※未就学児入場不可

講師 野々田万照 (サックス奏者、熱帯JAZZ楽団、楽市JAZZ楽団音楽総監督)

【講座内容】

- 野々田万照さんによる
ジャズやビッグバンドの基礎知識や魅力の解説
- 楽しい聴き方やアドリブ等の解説
- 楽市JAZZ楽団によるクリスマス特別演奏

申込方法 先行受付: 10月29日(火)～11月4日(月・振休)

※岐阜市文化センター及び岐阜市民会館窓口で整理券を発行します。

一般受付: 11月5日(火)～12月8日(日)

※岐阜市文化センター窓口で整理券を発行します(電話予約可)。

- 電話予約の方は氏名・電話番号・希望枚数をお知らせください。
電話予約から2週間以内に來館し整理券を受け取る必要があります。

お問い合わせ 岐阜市文化センター TEL 058-262-6200

楽市JAZZ楽団 出演イベント① 「さんぽde野外ライブ」

日時/令和元年11月4日(月・振休) ①10:35～11:10 ②14:20～14:55

会場/①ぎふメディアコスモス ②金公園 ★無料

出演/①楽市JAZZ楽団こーもらんつ23&U-20

②楽市JAZZ楽団こーもらんつ16

楽市JAZZ楽団 出演イベント② 「ぎふ市場まつり」

日時/令和元年12月1日(日)

①9:30～10:00 ②11:00～11:30

会場/岐阜中央卸売市場(①②共通) ★無料

出演/①楽市JAZZ楽団こーもらんつ23&U-20

②楽市JAZZ楽団こーもらんつ16

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からの交通アクセス [ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。]

岐阜バス/「市民会館・裁判所前」「市民会館前」下車すぐ。

「岐阜市役所前」下車徒歩5分

岐阜市民会館
GIFU CIVIC AUDITORIUM



〒500-8812 岐阜市美江寺町2-6
TEL: 058-262-8111
FAX: 058-262-8114
<http://gifu-civic.info/>

【特別ゲスト】

『世界が尊敬する日本人100人(ニュースウィーク誌)』

神保 彰 Akira Jimbo



1980年、カシオペアでプロデビューして以来、40年の長きにわたって常に音楽シーンの最先端を走り続けるトップ・ドラマー。2007年、ニュースウィーク誌の特集「世界が尊敬する日本人100人」に選出される。メロディーやアンサンブルを1人でたたき出すワンマンオーケストラというスタイルは唯一無二。世界のトップドラマー 500人を紹介するサイトDRUMMERWORLDに載っている日本人2人のうちの1人。米ドラム誌Modern Drummer Magazineの表紙を飾った唯一のアジア人でもある。2011年に、国立音楽大学ジャズ専修客員教授に就任。カシオペアのサポート等での国内でのバンド活動に加えて、ワンマンオーケストラ名義のパフォーマンスやセミナーで世界中をツアーし、多忙な日々を送っている。

野々田 万照 Mantell Nonoda



楽市JAZZ楽団音楽総監督、こーもらんつ16音楽監督

岐阜市出身、在住。サックス奏者、作・編曲家、楽団員、川漁師、宮城県加美町観光大使。高校卒業と同時に上京、本多俊之氏に弟子入り。19歳でプロデビュー。数々のサポートバンドを経て22歳で「本多俊之ラジオクラブ」に参加。映画「マルサの女」、テレビ朝日「ニュースステーション」などのテーマ曲に参加。1994年「高橋真梨子ヘンリーバンド」に参加。毎年の全国ツアーでは70本以上にのぼるコンサートをこなしている。1995年から「熱帯JAZZ楽団」に参加。1997年、長女の誕生を機に新鮮な空気とおいしい水を求め岐阜市に帰郷。現住所を岐阜市に持ちながらもジャンルを越えて全国的に活躍中。また夏には長良川で釣った鮎を漁協に卸す「川漁師」として近年注目されている。平成19年度「岐阜市芸術文化奨励賞」を受賞。平成23年度東久邇宮文化褒賞を受賞。平成26年度岐阜市功労表彰受賞。高橋真梨子ヘンリーバンドにて2013年、2015年～2017年紅白歌合戦に出演。

粥川 なつ紀 Natsuki Kayukawa



©Naoki Nakamura

こーもらんつ23&U-20音楽監督

岐阜市生まれ。13歳からサックスを始め、数々のコンクールで金賞・最優秀賞を受賞。2002年から野々田万照氏に師事。ジャズを基本にしながら、既存の音楽ジャンルにとらわれない「アーティスト」としての活動を展開。2008年から市民ジャズ・ビッグバンド「楽市JAZZ楽団」講師。2010年、NHK-FM「FMトワイライト」レギュラーパーソナリティとして3年担当。2012年、「潤沢フェスティバル2012」にゲスト出演。楽器持込みが困難な2,300mの高山でのライブを実現。タイ王国王女による「教育支援プロジェクト」の一環として制作されたチャリティ・アルバムに参加し、世界各国18名のサックス奏者と共にブミン国王作曲のレコーディングを行う。これまでに合計4枚のCDアルバムと1枚のDVDを発表、ダウンロードランキング首位。音楽により、子どもの感性を豊かに育むことをライフワークと捉え、幼・小・中・高校や医療・福祉施設への出前コンサートには、特に重点を置いて活動中。2015年、ソロデビュー10周年をむかえ記念アルバム「LIFE」をリリース。NTTdocomo NOTTV「グランドチャンピオン」受賞。CATV-CCN生放送番組「金9」レギュラー出演中。平成26年度「岐阜市芸術文化奨励賞」受賞。いぶき福祉会「りすのほっぺアンバサダー」。子ども子育て支援NPOぎふハチドリ基金「スペシャルサポーター」。

ジャズフェスブレンドコーヒーはいかが？

毎年恒例「ジャズフェスブレンド」をご用意いたします。
コーヒーの芳醇な香りとステキな音楽で、
心地よい時間をお過ごしください。 一杯100円(税込)

